

「人材育成奨学計画（JDS）」2024 年度募集開始について プレスリリース

1. 「人材育成奨学計画（JDS¹）」2024 年度の募集を以下の通り開始しました。
【修士課程】募集期間：2024 年 9 月 3 日（火）～2024 年 10 月 25 日（金）
【博士課程】募集期間：2024 年 9 月 3 日（火）～2024 年 12 月 6 日（金）
2. JDS は、社会・経済開発分野で将来的に重要な役割を果たすことが期待される若手行政官等に対し、日本の大学院において学位（修士・博士）を取得する機会を開き帰国後に中核人材として母国の開発課題の解決に寄与してもらうこと及び、人的ネットワーク構築を通して日本との友好関係の基盤を拡大・強化することを目的とした留学生受け入れ事業です。JDS は、1999 年度に日本政府の無償資金協力によって新設され、現在、アジアを中心に 19 か国で展開され、2024 年までの累計で 5,000 名以上の留学生が来日しています。
3. モンゴルでは、2001 年度から実施され、現在まで、日本の大学院の修士課程に 420 名、博士課程に 12 名を送り、現在の帰国生数は 380 名となり、モンゴルの中央行政機関や中央銀行など、様々な分野で活躍しています。
4. 今年度は、修士課程に 15 名、博士課程に 1 名を選出します。選ばれた JDS 生は、日本の受入大学に留学し、それぞれの専門分野について英語で学ぶこととなります（修士課程：2 年間、博士課程：3 年間）。詳細は下図をご参照ください。
5. JDS の詳細はウェブサイト (<http://jds-scholarship.org/>) もしくは JICE JDS モンゴル事務所 (Email: jds.mongolia@jice.org、Facebook page: [@JDS Mongolia](#)) へお問い合わせ下さい。

(了)

¹ JDS: The Project for Human Resource Development Scholarship

人材育成奨学計画（2024） 受入分野および受入大学一覧

※今年度に JDS 生として博士課程に選ばれる 1 名は、下記のコンポーネント（開発課題）に示される分野において研究を行う。博士課程は JDS 帰国生、または日本で修士課程を修了した者に限る。原則、修士課程を修了した大学の博士課程に入学することとなるため、受入大学は下記大学に限定されない。

サブプログラム (JDS援助重点分野)	コンポーネント (JDS開発課題)		サブコンポーネント	受入大学	受入 人数
1 健全なマクロ経済の実現に向けたガバナンス強化	1-1	公共財政の規律強化と金融システムの育成	1-1-1 公共財政管理	埼玉大学 人文社会科学部研究科	2
			1-1-2 金融政策と資本市場政策	国際大学 国際関係学研究所	2
	1-2	ガバナンスの強化	1-2-1(A) 公共政策	明治大学 ガバナンス研究所	2
			1-2-1(B) 公共政策 (1年制)	政策研究大学院大学 政策研究科	2
			1-2-2 ビジネス/経済/国際法整備	名古屋大学 法学研究科	2
	2 環境と調和した均衡ある経済成長の実現	2-1	国内産業の強化と輸出製品の多様化	広島大学 人間社会科学部研究科 スマートソサイエティ実践科学研究所	2
立教大学 経営学研究所				2	
2-2		持続可能なエネルギー開発・政策	名古屋大学 環境学研究所	1	
合計					15